

県の取組

①家庭に対する取組

※平成24年度に実施した事業について記載

事業・取組名	内 容	担当課室名
食の安全・安心に係る情報の提供	子育て世代（小・中学生の保護者等）をターゲットとして、食の安全・安心に関する総合的な情報を提供する。	食品・生活衛生課
育児期の親が集まる場を利用したワークショップ	乳幼児の親が集まる場（乳幼児健診等）を活用し、乳幼児に対する健全な食習慣を始めとした生活習慣やその親の生活習慣予防について実践的な学習の機会を提供する。	健康推進課
地域・職域おやこ食育教室	育児期の親と子どもの適正な食習慣の定着をめざした食育講習会を開催する。	健康推進課
企業・団体と連携した健康づくりのための食育啓発事業	県民に対する健全な生活習慣への動機付け支援として、各種健康チェック・栄養指導・運動体験等の普及啓発イベントを各種企業・団体と連携し実施する。	健康推進課
食育実践地域活動支援事業	地域特性を活かした体験や交流等を通じ、県民自らが食について判断できるようにするための食育推進事業を実施する。 <u>体験を通じた食育推進</u> 食文化の継承、生産者と食卓の連携、食の安全・安心の確保等について、体験を通じて食料の生産過程や安全性の理解を図る。	果樹園芸課
地域における日本型食生活等の普及促進	県民のバランスのとれた食生活の実現、地産地消・地域食文化への理解促進を図るため、「食生活指針」や「～紀州わかやま～食事バランスガイド」等を活用した啓発事業を実施する。	果樹園芸課
地域農業再編普及活動	農産物直売所等において農業者が行う地産地消の取り組みに対する支援を行い、農業者と消費者とが顔の見える関係を構築し、消費者の農業及び地域農産物への理解の促進を図る。	経営支援課
魚食普及活動	県民に対し、水産物を使用した料理教室や、魚のさばき方教室を実施する。	水産振興課
和歌山県PTA指導者研修会 特別部会における取組	「学校給食と食育」の実践発表を通して、学校給食についての理解を深めるとともに、以下の4つを協議の視点として、意見を交流した。 ①毎日朝食をとるように努めること。②バランスの取れた食事を心がけること。③「食育」への関心を高めること。④食を通して「家庭の絆」を深めること。	生涯学習課
栄養教諭を中核とした食育推進事業	(1)栄養教諭を中核として、各地域において、学校における食育推進の取組を強化する。 (2)栄養教諭が中核となって学校・家庭・地域の団体と連携・協力しながら食育推進のための実践的な取組を行い、学校における食育の充実を図る。	健康体育課

②保育所・幼稚園・学校に対する取組

事業・取組名	内 容	担当課室名
給食・食育担当職員研修会	(1)栄養士・調理員向け研修会（紀北・紀南の2回実施） 給食の充実、栄養・衛生管理の改善、調理技術の向上を図る。 → スキムミルクを使った調理実習、講義 (2)保育者向け研修会 幼児の健全な発育及び健康の維持・増進のため、食育の推進に対する認識を深めるとともに、食育への実践力を養う。 → 講義 実践発表 グループ協議	子ども未来課
「小・中・高から始める生活習慣病予防」出張講座	児童・生徒の段階から取り組む生活習慣病予防などに関する知識を習得させるため、二次保健医療圏地域・職域連携推進協議会から専門知識を有する者（医師、歯科医師、薬剤師、保健師、管理栄養士等）が学校に出向いて講義を実施する。	健康推進課

事業・取組名	内 容	担当課室名
学校給食等への県産農水産物の提供	教育委員会と連携し、子ども達に郷土愛や食に対する感謝の気持ちを醸成するため、小学校における給食や学習活動の機会に、本県の農産物である「みかん」「かき」「さば」の提供を行う。	果樹園芸課
郷土食体験	郷土の食文化と地元農業への子ども達の関心を高めるため、地元農産物を使った郷土料理体験を実施する。	果樹園芸課
食文化体験	県特産の梅を活用し、調理、加工体験を通じ、和歌山の食文化への理解など食に関する知識と関心を広げる。	果樹園芸課
食育実践地域活動支援事業	地域特性を活かした体験や交流等を通じ、県民自らが食について判断できるようにするための食育推進事業を実施する。 <u>体験を通じた食育推進</u> 食文化の継承、生産者と食卓の連携、食の安全・安心の確保等について、体験を通じて食料の生産過程や安全性の理解を図る。	果樹園芸課
地域における日本型食生活等の普及促進	県民のバランスのとれた食生活の実現、地産地消・地域食文化への理解促進を図るため、「食生活指針」や「～紀州わかやま～食事バランスガイド」等を活用した啓発事業を実施する。	果樹園芸課
梅干しで元気!!キャンペーン	和歌山県内の小学校の児童に対し、県特産物であり、日本古来からの代表的な加工食品である「梅干し」を身近なものとして食する習慣を養うとともに、その機能面や歴史を理解することで「児童一人ひとりが自分の食について関心を持つ」ことを目的に、和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山県漬物組合連合会の共催により実施する。	農業環境・鳥獣害対策室
学校給食用牛乳への理解醸成	和歌山県牛乳協会と連携して、小中学生を対象に、牛乳・乳製品等に対する理解と関心を高めるための取り組みを行う。 1.小学生を対象とした出張！県政お話し講座の開催 2.小中学生を対象とした普及啓発資料の配布 3.中学生を対象とした骨密度測定 以上を実施し、食生活における牛乳の有用性について周知した。	畜産課
青少年水産教室	・小学生等を対象に、漁業に関する体験学習を実施し、「食への理解」を深める。 ・漁具や漁法についての座学、漁港での見学、稚魚の放流などを行う。	水産振興課
魚食普及活動	小中学生を対象に、魚料理の指導や漁業に関する講話等を行う。	水産振興課
栄養教諭を中核とした食育推進事業	(1)栄養教諭を中核として、各地域において、学校における食育推進の取組を強化する。 (2)栄養教諭が中核となって学校・家庭・地域の団体と連携・協力しながら食育推進のための実践的な取組を行い、学校における食育の充実を図る。	健康体育課

③地域（生産者・事業者を含む）に対する取組

事業・取組名	内 容	担当課室名
青少年の家における取組	青少年の家において、地域に伝わる食品づくりや野外炊飯等の過程を通して、食文化への理解や食べ物を大切にすることを育むなどの取り組みを実施した。	青少年・男女共同参画課
和歌山県生鮮食品生産衛生管理システム認証制度	県内の生産現場における生産者等の自主的な衛生管理を推進し、その衛生管理システムを認証することで、より安全な生産物の供給と消費者の生鮮食品に対する安心・信頼につなげていく。	食品・生活衛生課
食の安全リスクコミュニケーションの推進	食品のリスクについて、消費者・事業者など関係者相互間における幅広い情報や意見の交換を行うことにより、信頼関係を築く。	食品・生活衛生課
流通・販売段階における衛生管理マニュアルの導入促進	フードチェーン全体における食の安全の確保のため、「流通・販売段階における衛生管理マニュアル」の導入を促進し、流通・販売における衛生管理の向上を図る。	食品・生活衛生課

事業・取組名	内 容	担当課室名
食の安全サポーターの育成・活用	食の安全に関し、地域で正しい知識を普及してもらう食の安全サポーターを育成・活用する。	食品・生活衛生課
食品表示推進者育成	食品表示に関する知識を有する食品表示推進者を育成するため、表示講習会を開催し、県内食品事業者における積極的な適正表示の取組を促進する。	食品・生活衛生課
和歌山県食品衛生管理認定制度	県内の食品関係業者に対し、一般的衛生管理及びHACCPの手法に基づく衛生管理による自主的な取組を評価し、一定水準以上の管理が認められている施設を認定する。	食品・生活衛生課
食品衛生監視体制の充実	県民の食の安全確保を図るため、「和歌山県食品衛生監視指導計画」に基づき、食品製造施設等への立入検査や流通食品の検査を重点的かつ効果的に行う。	食品・生活衛生課
地域・職域リーダー養成講習会	地域や職域（事業所等）で健康づくりのキーパーソンとして活躍していただける者を養成する講習会を実施する。	健康推進課
企業・団体と連携した健康づくりのための食育啓発事業	県民に対する健全な生活習慣への動機付け支援として、各種健康チェック・栄養指導・運動体験等の普及啓発イベントを各種企業・団体と連携し実施する。	健康推進課
地域・職域出前講座	地域（保護者会等）や職域（事業所等）が実施する生活習慣病予防などの健康講座へ二次保健医療圏地域職域連携推進協議会メンバー（医師会、看護協会、栄養士会等）が講師として出前講座を実施する。	健康推進課
食育実践地域活動支援事業	地域特性を活かした体験や交流等を通じ、県民自らが食について判断できるようにするための食育推進事業を実施する。 <u>体験を通じた食育推進</u> 食文化の継承、生産者と食卓の連携、食の安全・安心の確保等について、体験を通じて食料の生産過程や安全性の理解を図る。	果樹園芸課
地域における日本型食生活等の普及促進	県民のバランスのとれた食生活の実現、地産地消・地域食文化への理解促進を図るため、「食生活指針」や「～紀州わかやま～食事バランスガイド」等を活用した啓発事業を実施する。	果樹園芸課
アグリミズ等チャレンジ21	農村女性等の地域食文化伝承活動を推進し、消費者等の農業及び地域農産物、食文化への理解の促進を図る。	果樹園芸課
栄養教諭を中核とした食育推進事業	(1)栄養教諭を中核として、各地域において、学校における食育推進の取組を強化する。 (2)栄養教諭が中核となって学校・家庭・地域の団体と連携・協力しながら食育推進のための実践的な取組を行い、学校における食育の充実を図る。	健康体育課

④その他（全体に関わる取組）

事業・取組名	内 容	担当課室名
「食に関する指導の全体計画」の作成	私立小学校・中学校における「食に関する指導の全体計画」の作成	総務学事課
循環型社会の構築	食品廃棄物をはじめとする廃棄物のリサイクル（再生利用）を推進し、循環型社会システムの構築を目指す。	環境生活総務課
消費者への情報発信	消費者向け講演会や情報誌等を通じて食育に関する情報提供を行い、食や子育て、健康に関する知識の向上を図る。	県民生活課
平成24年度生活教養講座	防災、食育、消費者被害といった県民の身の回りに関する講座を開催し、意識の向上を図る。	県民生活課
食品表示の適正化推進	JAS法等に基づく食品表示制度の普及・啓発により表示の適正化を図る。	食品・生活衛生課
いわゆる健康食品の安全対策	いわゆる健康食品に起因する健康被害を防止するために、指導者講習会を開催し、県民に幅広く啓発を進めるとともに、県内製造事業者を対象に、品質管理・衛生管理の研修会を開催する。 引き続き県内に流通する健康食品の成分検査等を実施し、県民に適切な商品が選択できるよう情報提供する。	食品・生活衛生課

事業・取組名	内 容	担当課室名
在宅栄養士等の研修	地域において、食育の推進が着実に図られるように、栄養指導に当たる栄養士等の資質向上を図るため研修会等を開催する。	健康推進課
地産地消フェアの開催	大消費地の幼稚園、小学校で食育をテーマに果実をPR 県内百貨店及びスーパーと生産者・製造業者が連携した地産地消フェアを開催する。	食品流通課
産学官連携による商品づくり	コンビニ業者と包括提携協定に基づく県産品を利用した商品づくりを推進する。	食品流通課
わかやま産品応援店の登録推進	県産品の良さを消費者に積極的にPRするため、県産品を取り扱う登録店舗（小売店、飲食店）の拡大を図る。	食品流通課
わかやまポンチのお店等登録推進	和歌山の果実を使ったご当地スイーツ「わかやまポンチ」を提供する登録店舗の拡大を図る。	食品流通課
県食育推進月間（10月）	県や市町村、教育、農林漁業者、食品産業等の食育関係者や団体等関係者が共通認識を持ち、県民運動として重点的に食育推進に取り組む。	果樹園芸課
食育・地産地消週間 「ふるさと和歌山食週間」の普及啓発（毎月第3月曜からの1週間）	食育推進の一環として、学校給食や直売所、量販店等における地場産物利用拡大の取組を重点的に推進する。	果樹園芸課
わかやま食育応援隊登録、情報発信	食育活動を行うために、必要な知識・技術・経験をもち、食育活動に協力・支援いただける個人、団体、企業を「わかやま食育応援隊」として県に登録し、その情報をホームページ等で広く提供することにより、学校や地域における食育関係者による連携や継続的かつ主体的な食育活動の展開を支援する。	果樹園芸課
わかやま食育情報発信誌 「みかぼう食育通信」の発行	県民に幅広く食育普及啓発を行うため、和歌山県における食育の取り組みや関連情報を発信していくことを目的に発行する。 ・発行時期にあったコラム ・県農林水産物、食文化に関する情報提供 ・県の取組、食育関係団体等の活動紹介 等	果樹園芸課
食育推進研修会	地域の特性に応じた実効性の高い食育の取組を総合的かつ計画的に推進する。	果樹園芸課
食育に取り組む団体等の表彰	和歌山県食育推進会議において、食育に積極的に取り組む個人、団体、企業等に対する表彰を行う。	果樹園芸課
ホームページによる総合的情 報発信	【食の安全・安心わかやま】 食の安全に関し、タイムリーな情報をホームページを活用し、提供する。	食品・生活衛生課
	【和歌山県食育ひろば】 県民の食育に対する意識を高めるため、行政、関係機関・団体等の食育に関する各種情報をホームページを利用して総合的に発信する。 ・食育関連行事紹介 ・農林水産物を通じた食育・地産地消に関する情報 ・わかやま食育応援隊に関する情報 ・食育活動事例紹介 等	果樹園芸課
	【紀州おさかな情報ページ】 和歌山の水産物や水揚げされる場所、食べ方、漁業等をホームページを活用して紹介する。	水産振興課